

生活必需日用品としての水道

Q. 水道水を10点満点で採点すると？

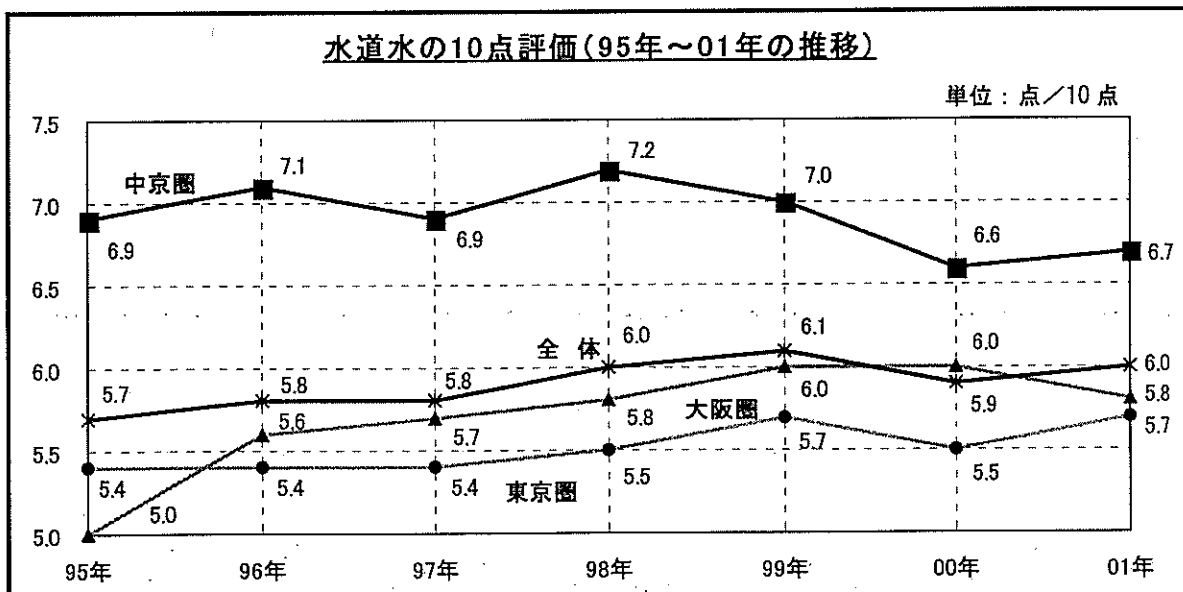
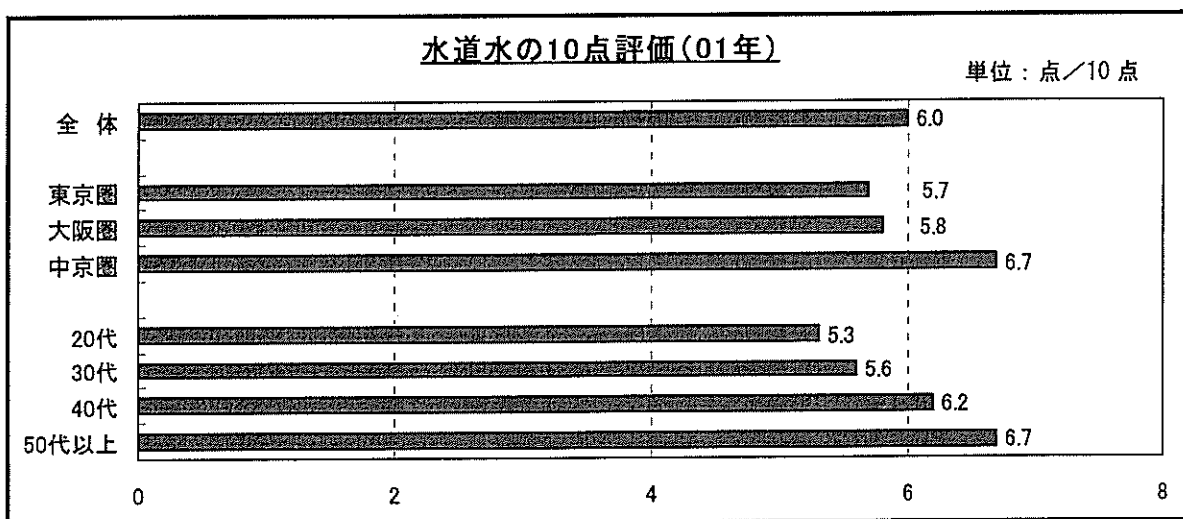
- ◇全体平均では6.0点、東京圏（5.7点）と中京圏（6.7点）で1点の開き
- ◇厳しい採点の20代（5.3点）、50代（6.7点）と1.4点の差

全体平均では昨年（5.9点）とほぼ同じ6.0点でした。

居住地別・年代別では、過去の調査と同様の傾向が見られました。

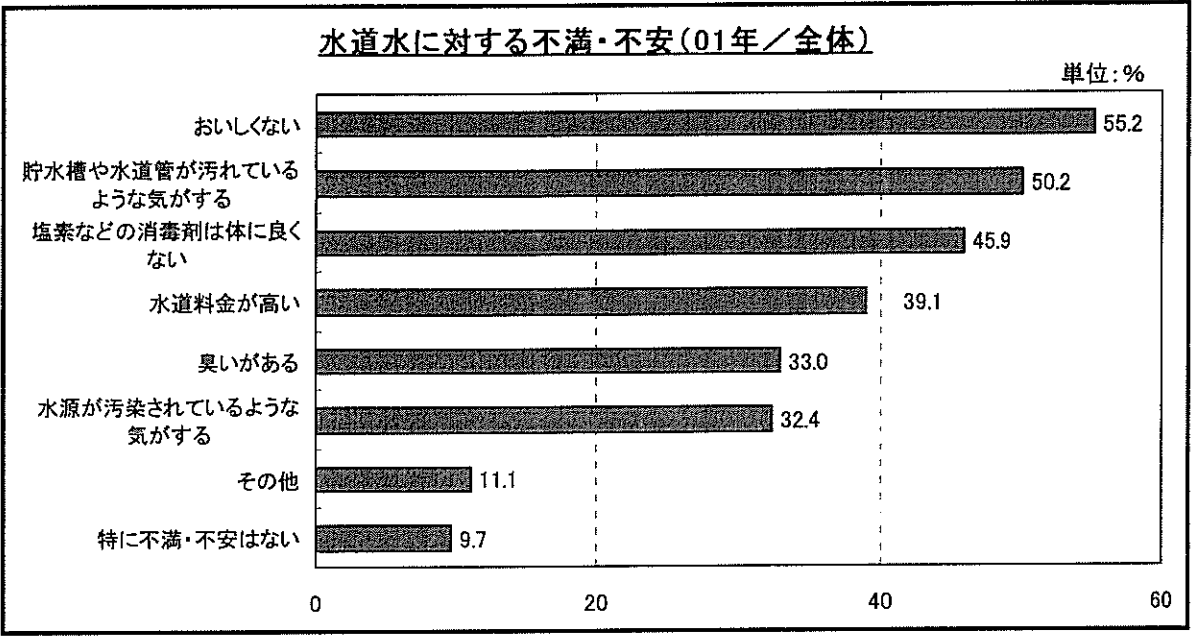
中京圏は東京圏・大阪圏に比べて相対的に評価が高く、中京圏（6.7点）は東京圏（5.7点）よりも1.0点高いという結果になりました。また、年代が低くなるほど採点が厳しく、50才代以上の6.7点に対して20代では5.3点と、1.4点の差が出ました。

経年変化を居住地別に見ると、98年以降、東京圏・大阪圏はほぼ横ばいですが、中京圏は若干低下傾向にあります。



Q. 水道水について不安・不満を感じていることは？ (9択+その他)

- ◇全体の不安のトップは昨年同様『おいしくない』で 55.2%
 - ◇『おいしくない』は、東京圏 64.2%に対して中京圏 32.7%と 20 ポイント以上の差
 - ◇『特に不安・不満はない』は東京圏・大阪圏は 1 割に満たないが、中京圏は 17.7%
- 水道水に対する不安・不満のトップは、昨年同様『おいしくない』(55.2%)でした。『特に不安・不満はない』は 1 割に達しない 9.7%に止まりました。
- 居住地別では、『おいしくない』については、東京圏の 64.2%に対して中京圏は 32.7%と、31.5 ポイントもの差が出ました。また全般的に、中京圏は不満・不安が少ない傾向が見られ、『特に不満・不安はない』について中京圏は 17.7%であったのに対し、東京圏は 9.1%、大阪圏は 3.3%と 1 割にも達していません。



水道水への不満・不安 (01年/居住地別)

全体	東京圏	大阪圏	中京圏
おいしくない 55.2%	おいしくない 64.2%	おいしくない 58.7%	貯水槽等の汚染 43.4%
貯水槽等の汚染 50.2%	貯水槽等の汚染 53.4%	貯水槽等の汚染 50.4%	塩素等消毒剤 38.9%
塩素等消毒剤 45.9%	塩素等消毒剤 47.8%	水道料金が低い 50.4%	水道料金が低い 33.6%
水道料金が低い 39.1%	水源の汚染 39.2%	塩素等消毒剤 48.8%	おいしくない 32.7%
不安・不満はない 9.7%	不安・不満はない 9.1%	不安・不満はない 3.3%	不安・不満はない 17.7%

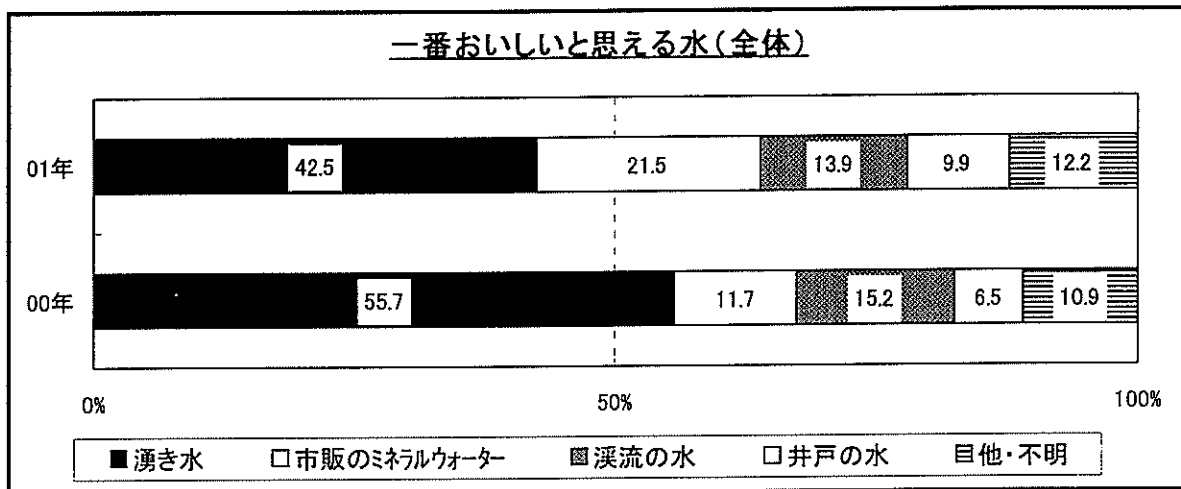
Q. あなたにとって一番おいしいと思える水は？ (7択+その他)

◇1位は『湧き水』 (42.5%)、『水道水』は0.9%に止まる

◇2位の『ミネラルウォーター』 (21.5%) は去年の2倍に

水道水をおいしくないと感じている人が半数を超えるという状況で、大都市生活者がおいしいと思っている (イメージしている) 水は何でしょうか。

トップは昨年同様『湧き水』 (42.5%) でした。以下『市販のミネラルウォーター (ボトルウォーター)』 (21.5%)、『溪流の水』 (13.9%)、『井戸の水』 (9.9%) などと続きました。ちなみに『水道の水』は0.9%に止まりました。



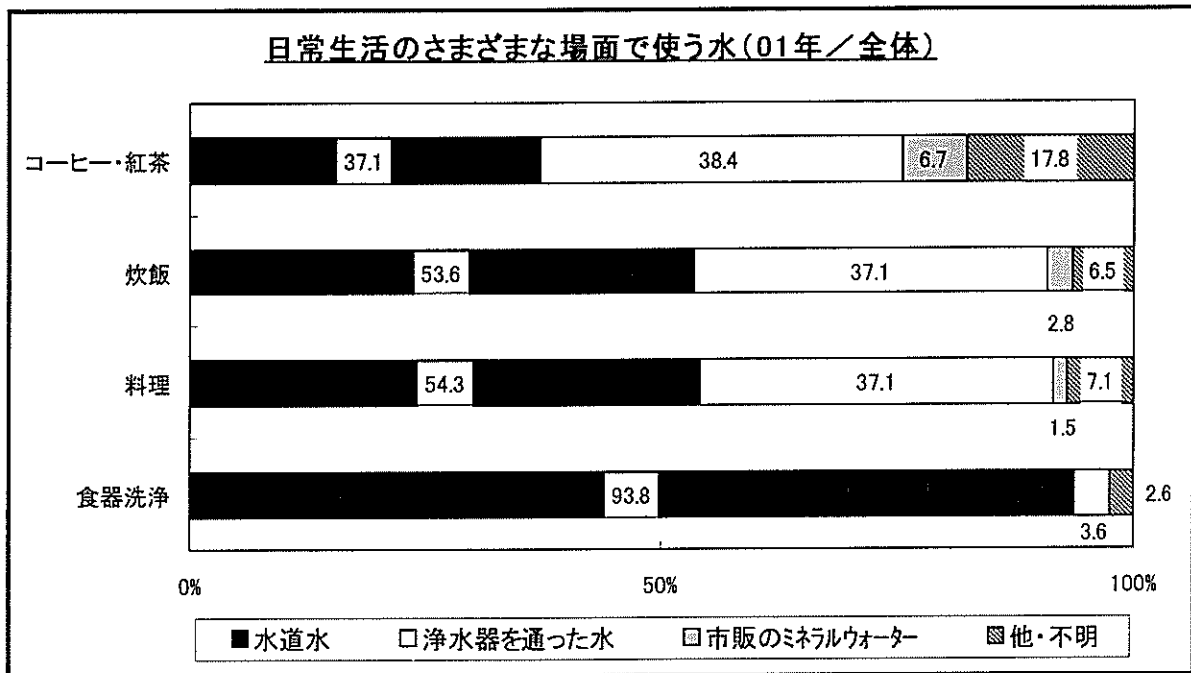
■「コーヒー・紅茶」「炊飯」「料理」「食器洗淨」それぞれに使用する水(7 択+その他)

◇コーヒーや紅茶など嗜好飲料用の水は『水道水』と『浄水器』がほぼ同率

◇一般的に『水道水』使用率が高い中京圏、低い東京圏

各人のこだわりが出やすい「コーヒー・紅茶をいれるときの水」は『水道水』(37.1%)と『浄水器』(38.4%)がほぼ同数でした。また「ご飯を炊くとき」や「お料理をするとき」には5割強が『水道水』を使っていました。「食器洗淨の水」については、9割以上が『水道水』と回答しました。

居住地別に比較すると、各用途ともに「飲用の水」と同様、東京圏は『浄水器』のウエイトが高く、中京圏は『水道水』の比重が圧倒的に高いという傾向が見られました。



日常生活のさまざまな場面で使う水(01年/居住地別)

		全体	東京圏	大阪圏	中京圏
コーヒー・紅茶	水道水	37.1%	27.6%	39.7%	54.0%
	浄水器	38.4%	46.1%	34.7%	26.5%
	ミネラルウォーター	6.7%	7.8%	7.4%	3.5%
炊飯	水道水	53.6%	43.1%	56.2%	72.6%
	浄水器	37.1%	47.4%	32.2%	21.2%
	ミネラルウォーター	2.8%	3.0%	5.0%	0.0%
料理	水道水	54.3%	44.8%	57.9%	69.9%
	浄水器	37.1%	44.0%	37.2%	23.0%
	ミネラルウォーター	1.5%	2.6%	0.8%	0.0%
食器洗淨	水道水	93.8%	91.4%	95.9%	96.5%
	浄水器	3.6%	5.2%	3.3%	0.9%
	ミネラルウォーター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ペット（犬や猫）に与える水（7択+その他/いくつでも選択）

◇74.4%が『水道水』、『浄水器』は22.7%

犬や猫などのペットを飼っている方だけ（203名）に聞き
ました。

愛するペットは家族同然といますが、ペットにはどのよ
うな水を飲ませているのでしょうか。

さすがに人間の「飲用の水」に比べると『水道水』の比重
がぐっと高くなりますが、『浄水器』も22.7%に達してい
ます。

N=203

①水道水	74.4%
②浄水器	22.7%
③ミネラルウォーター	3.9%
④湯冷ましの水	3.4%
⑤井戸水	3.0%

Q.水の供給県（都道府県）として思いつくのは？（自由回答）

◇トップは東京圏『長野県』、大阪圏『滋賀県』、中京圏『岐阜県』

大都市圏の水道水が安全でおいしく、安定して供給されるためには、きれいな水を豊かに湛え
た水源が必要不可欠です。大都市圏の生活者が「水の供給県」として思いつくのはどこでし
ょうか。

全体のトップは5年連続で『滋賀県』でしたが、これまでの調査と同様、居住地によって順位
や回答率に大きな違いが出ました。総じて居住地に近い府県を挙げる傾向が見られました。

イメージする水の供給県ベスト3（01年/居住地別） [単位：%]

	全 体		東京圏		大阪圏		中京圏	
1	滋賀県	22.3	長野県	22.3	滋賀県	68.6	岐阜県	24.8
2	長野県	20.0	群馬県	14.7	長野県	10.7	長野県	23.0
3	群馬県	7.9	神奈川県	12.5	大阪府	2.5	滋賀県	9.7

イメージする水の供給県ベスト5（全体/過去の推移） [単位：%]

	01年		00年		99年		98年		97年	
1	滋賀県	22.3	滋賀県	24.3	滋賀県	19.6	滋賀県	24.2	滋賀県	21.1
2	長野県	20.0	長野県	17.6	長野県	18.6	長野県	17.2	長野県	17.3
3	岐阜県	7.9	群馬県	7.6	群馬県	11.2	群馬県	11.3	群馬県	9.8
4	群馬県	7.5	岐阜県	7.0	岐阜県	6.3	神奈川県	6.9	岐阜県	7.3
5	神奈川県	6.4	神奈川県	5.9	静岡県	4.9	岐阜県	5.9	神奈川県	7.1